

三木市記者発表資料 (令和4年12月20日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
健康福祉部 障害福祉課	課長 山本容子 (内線 2394)	障害者支援係	0794-82-2000 (内線 2304)

タイトル
<p style="text-align: center;"><b>ひょうご TECH イノベーションプロジェクト採択事業 「先端技術による聴覚障がい者のコミュニケーション支援」 の実証実験を開始</b></p>
内容
<p>兵庫県、三木市、事業者（株式会社時空テクノロジーズ）の3者が実施主体となり、地域課題と企業が有する技術とをマッチングさせ、課題解決をめざす「ひょうご TECH イノベーションプロジェクト」の実証実験を障害福祉課窓口で行います。</p> <p>実証実験ではコロナ禍でマスクの着用が日常化し、飛沫防止パネルが窓口などにあることで以前より難しくなった聴覚障がい者のコミュニケーションを先端技術の活用によりストレスなく行える環境の整備をめざします。株式会社時空テクノロジーズが実証実験を担当。AI でリアルタイムに音声を文字起こしできる技術を聴覚障がい者向けに調整し、会話内容をリアルタイムにモバイル端末に文字で表示しコミュニケーションを円滑に行えるサービスを開発することを目的に実証実験を行います。モバイル端末単独で意思疎通でき様々な場面で使いこなせるよう実証していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"><li><b>1 実証事業者名</b> 株式会社時空テクノロジーズ(東京都港区南麻布 3-19-16)</li><li><b>2 実施場所</b> 三木市役所 3階障害福祉課窓口</li><li><b>3 実証期間</b> 12月20日(火)～令和5年3月末</li><li><b>4 資料</b> 別紙 兵庫県記者発表(資料配布)参照</li></ol>
セールスポイント
<p>文字おこしのツールはあるものの文字変換の精度が十分でなくコミュニケーションが円滑に行えるとはいえないのが現状。この度三木市にて聴覚障がい者が意思疎通を必要とする場面で実証することにより安心してコミュニケーションが図れる支援ツールを開発しストレスなく意思疎通が可能な環境の整備をめざします。</p>